# ■『60 代から始める ETF 投資入門』

―― 配当で老後資金を守る5つのルールを図解で紹介!

#### ★はじめに | 「ETF 投資」は"老後の安心"を支える仕組み

退職金や貯蓄をどう運用すべきか。

「減らさずに増やす」ための答えのひとつが、**高配当 ETF** です。

ETF (上場投資信託) は、複数の株式をまとめて運用する仕組み。

つまり、ひとつ買うだけで分散投資ができ、定期的に配当がもらえるという特徴があります。

このガイドでは、**60 代から始める人でも失敗しないための5 つのルール**を図解で整理しました。 特別な知識がなくても、今日から一歩を踏み出せる内容です。

## ✓ ルール① | 「値上がり益」よりも「配当収益」を狙う

老後の投資は、"守りながら増やす"のが鉄則です。

短期的な株価変動に一喜一憂するよりも、**毎年の配当金で生活の安心を積み上げる**ことが目的になります。

#### ✓ ルール② | ETF を組み合わせてリスクを分散する

ひとつの ETF だけに頼ると、市場変動の影響を受けやすくなります。 複数の ETF を組み合わせることで、より安定した配当が得られます。

分散の軸	具体例	ポイント	
地域分散	米国 ETF (SPYD・HDV・VYM) +国内	為替リスクと景気循環を平準化	
	ETF		
セクター分散	高配当+インフラ+ヘルスケア	景気に左右されにくい構成	
配当タイミング	年4回配当と年2回配当を組み合わせ	安定したキャッシュフローを確保	

♀ 「1本で安心」より「3本で安定」がETFの基本です。

## ✓ルール③ | 増配実績のある ETF を選ぶ

ETF の中でも、「配当が増え続けている銘柄」を選ぶことが大切です。 増配とは、企業の利益成長に伴って支払う配当金が年々増えていること。

ETF 名	ETF名 平均配当利回り		特徴	
SPYD	約 4.5%	約8年	米国高配当株 50 社に分散	
HDV	約 4.0%	約 10 年	財務健全企業に厳選	
VYM	約 3.2%	約 12 年	高配当+成長企業のバランス型	

● 増配銘柄を持つ=時間が経つほどリターンが安定する。

## ✓ ルール④ | 生活防衛資金は必ず確保する

投資は「余剰資金」で行うのが基本です。

予期せぬ出費に備えるため、半年~1年分の生活費は現金で確保しておきましょう。

項目	推奨比率	コメント		
生活防衛資金 (現金)	30~40%	医療・介護など突発的支出対応		
高配当 ETF	30%	安定配当の柱		
国内高配当株	20%	増配+安定収益		
その他 (外貨・金)	10~20%	為替・物価対策		

○ 投資前に「守る資金」を分けることが、長期安定の第一歩です。

## ✓ ルール⑤ | 配当金は"使わずに再投資"する

ETF 投資の最強の味方は「複利効果」。

もらった配当を再び ETF 購入に回すことで、雪だるま式に資産が増えます。

#### ✓ 例:

年利 4%×20 年再投資 → 元本 1,000 万円 → 約 2,190 万円 (複利効果)

○ "配当で生活"は最終ステージ。

最初の5年は「再投資で資産を育てる期間」と考えましょう。

## ✓実践チェックリスト

チェック項目		メモ
□ 生活防衛資金(半年~1年分)を確保している		
□ 投資目的を「安定配当」と明確にしている		
□ 米国・国内 ETF を組み合わせている		
□ 配当金を再投資する設定をしている		
□ 増配傾向の ETF を優先的に選んでいる		

♀この5項目が「安心して老後資金を守るための最初の通過点」です。

#### ♀ 次のステップはこちら

■ 有料 PDF:『退職金を 5 年で 2 倍に増やす!資産運用設計書【完全版】』

ETF・不動産クラファン・外貨・金など、**60 代に最適な分散ポートフォリオの作り方**を詳しく解説。 note で公開中です。

👉 note で詳細を見る

※ YouTube 解説動画:「誰も教えてくれない ETF の本当の選び方」

無料ガイドの内容を図解で解説。

ETF の選定・NISA 設定・再投資戦略までわかる人気動画。

#### ■ 関連記事もチェック!

- ♀ 誰も教えてくれない ETF 投資の落とし穴
- → 配当を積み上げる力 | 米国・グローバル高配当 ETF 戦略
- ♀ 誰も教えてくれない退職金運用のコツ
- → 退職金の新たな保全先?ETF 時代のビットコイン投資戦略

## ♪ この記事が参考になったら…

- → ETF 投資に興味のあるお友達に、ぜひこの記事をシェアしてください!
- → このブログ「65歳から、もっと自由に」をフォローして最新情報を受け取りましょう!